私が創る自然浴

取付説明書 ― 収納庫 ―

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

＜施工の前に＞

注意

- 収納庫は、必ず「私が創る自然浴本体」と同時に施工してください。
  収納庫は、「私が創る自然浴本体」完成後に後付けで取付けることはできません。

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 本製品は、私が創る自然浴のテラス屋根下用の収納庫です。
  テラス屋根内の専用壁柱以外には施工しないでください。
- 私が創る自然浴本体の施工は、「私が創る自然浴ー本体総合編ー取付説明書（E131）」で施工してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工手順は、「取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

取付説明書区分表

土間仕様の場合の施工手順	使用する取付説明書	取説コード
本体支柱の組立て	・私が創る自然浴ー本体総合編ー ・私が創る自然浴ー収納庫ー	E131 E140
収納庫枠の組立て	・私が創る自然浴ー収納庫ー	E140
本体テラス部の組立て	・私が創る自然浴ー本体総合編ー	E131
タイルの張付け	・私が創る自然浴ー本体総合編ー ・私が創る自然浴ー収納庫ー	E131 E140
表面仕上げ材の塗布	・私が創る自然浴ー表面仕上げ材ー	E142
床面の仕上げ	・私が創る自然浴ー本体総合編ー ・私が創る自然浴ー収納庫ー	E131 E140
収納庫屋根、扉の取付け	・私が創る自然浴ー収納庫ー	E140

デッキ仕様の場合の施工手順	使用する取付説明書	取説コード
本体支柱の組立て	・私が創る自然浴ー本体総合編ー ・私が創る自然浴ー収納庫ー	E131 E140
収納庫枠の取付け	・私が創る自然浴ー収納庫ー	E140
本体テラス部の組立て	・私が創る自然浴ー本体総合編ー	E131
デッキの施工	・私が創る自然浴ーデッキ編ー	E132
収納庫枠の組立て	・私が創る自然浴ー収納庫ー	E140
タイルの張付け	・私が創る自然浴ー本体総合編ー ・私が創る自然浴ー収納庫ー	E131 E140
表面仕上げ材の塗布	・私が創る自然浴ー表面仕上塗材ー	E142
収納庫屋根、扉の取付け	・私が創る自然浴ー収納庫ー	E140

＜施工上のご注意＞

⚠ 注 意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定寸法を確実に取付けて、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組みつけてください。製品の強度など、機能低下する場合があります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工終了後は、扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

■梱包明細書

1 収納庫フレームセット

名　称	略　図	員　数	
		左吊元用	右吊元用
前枠 左		1	ー
前枠 右		ー	1
前枠カバー		2	2
側面上枠		2	2
側面下枠		2	2
壁枠 左		1	1
壁枠 右		1	1
壁枠パッキン		2	2
枠固定材		2	2
支柱収納庫連結部品		4	4
壁枠固定金具		4	4
裏板A		4	4
裏板B		8	8
下枠固定金具		2	2
屋根固定金具		4	4

1 つづき

名　称	略　図	員　数	
		左吊元用	右吊元用
屋根パッキン		1	1
ヒンジ		2	2
ヒンジ取付け裏板		2	2
内張り材		2	2
内張り押え材		1	1
棚固定金具		8	8
1-① φ4X16ナベピアスネジ		16	16
1-②M8X16六角ボルト(PW+SW)		4	4
1-③M6X14六角ボルト(PW+SW)		20	20
1-④ φ4X8サラタッピンネジ3種 D=6		2	2
1-⑤ φ4X12トラスネジ3種 D=8		16	16
1-⑥ φ4X50ナベタッピンネジ2種 G=20		6	6
1-⑦M6用袋ナット		4	4
1-⑧M6用平座金		4	4
1-⑨ φ4X12サラタッピンネジ3種		8	8
1-⑩ φ4X12アンダーカットサラタッピンネジ3種		8	8
取付説明書	ー	1	1
取扱説明書	ー	1	1

2 収納庫上段パネルセット 塗り用

名　称	略　図	員　数
塗り下地材		2
パネル連結材		2
2-① φ4X30サラピアスネジ		21
2-② φ4X16ナベピアスネジ		2

■梱包明細書

3 収納庫上段パネルセット タイル用

名　称	略　図	員　数
サイディングパネルA		4
サイディングパネルB		2
3-①φ4.2X30サラピアスネジ セレーション付き		33

4 収納庫下段パネルセット

名　称	略　図	員　数
パネル用ペースサイディングA		4
4-①φ4.2X30サラピアスネジ セレーション付き		25

5 収納庫屋根セット

名　称	略　図	員　数
屋根		1

6 収納庫扉セット

名　称	略　図	員　数
扉セット		1

7 収納庫錠セット

名　称	略　図	員　数
錠本体		1
錠止め金		1
7-①M6×16六角ボルト(SW)		1
7-②角穴座金 薄		1
7-③角穴座金 厚		1
7-④M6用平座金		1

8 収納庫固定材 土間用

名　称	略　図	員　数
土間用固定材		2
8-①φ4×16ナベピアスネジ		8

9 収納庫固定材 デッキ用

名　称	略　図	員　数
デッキ用固定材		2
9-①φ4×16ナベピアスネジ		3
9-②φ4×25ナベタッピンネジ1種		3

10 収納庫棚板セット

名　称	略　図	員　数
棚板		2

11 表面仕上げ材

名　称	略　図	員　数
表面仕上げ材		1

12 シーラー材

名　称	略　図	員　数
シーラー材		1

13 二丁掛タイル

名　称	略　図	員　数
二丁掛タイル		56

14 接着剤 3本入

名　称	略　図	員　数
接着剤		3

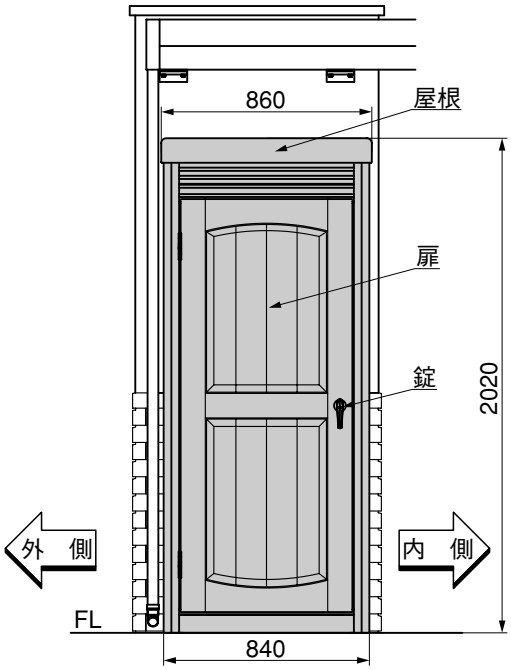
15 シーリング材

名　称	略　図	員　数
シーリング材		1

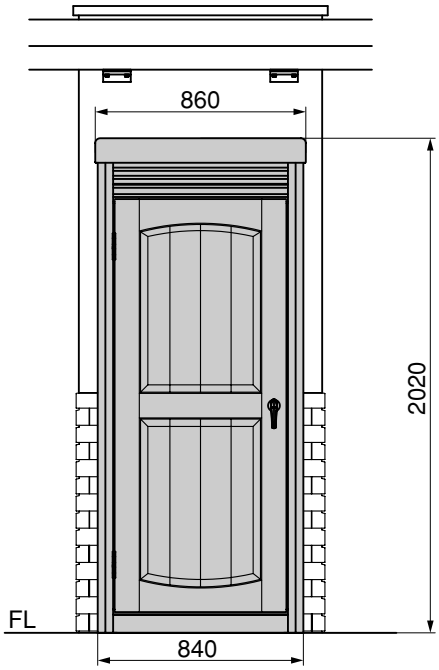
1．基本寸法と各部名称 ※端部納まり仕様と中間部納まり仕様で収納庫の設置位置が異なります。

1-1 収納庫正面基本寸法

（1）端部柱納まり仕様



（2）中間部柱納まり仕様



1-2 収納庫側面基本寸法 ※寸法はH2100の場合を示し、[ ]内寸法はH2300の場合を示します。

（1）FL設置仕様

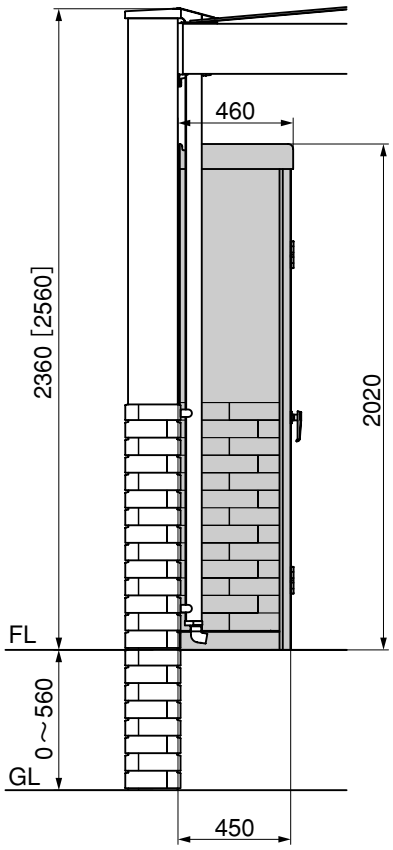


図1-1 塗り＆タイル仕様

（2）GL設置仕様

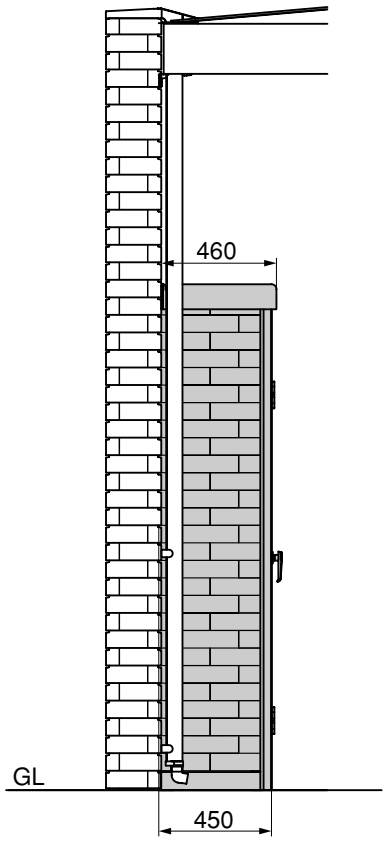
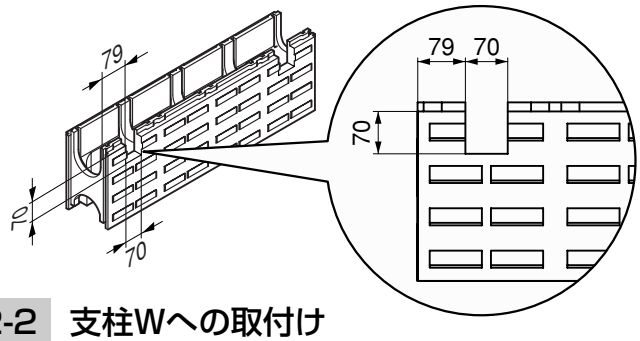


図1-2 フルタイル仕様

2. 支柱Wへの部品の取付け

※本体総合編取付説明書(E131)
「7-5発泡ブロックの組込み」と同時に行う作業です。

2-1 タイル用基準ブロックの加工



❶タイル用基準ブロックを図のように加工してください。

2-2 支柱Wへの取付け

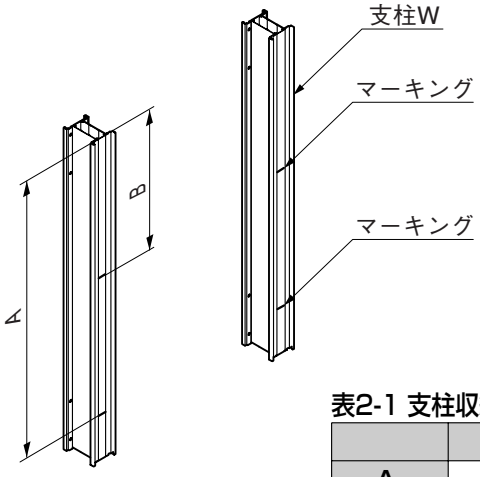


図2-1

❶図2-1、表2-1にしたがって支柱Wの支柱収納庫連結部品の取付位置にマーキングしてください。

表2-1 支柱収納庫連結部品の取付け位置

	H2100	H2300
A	2185	2385
B	1345	1545

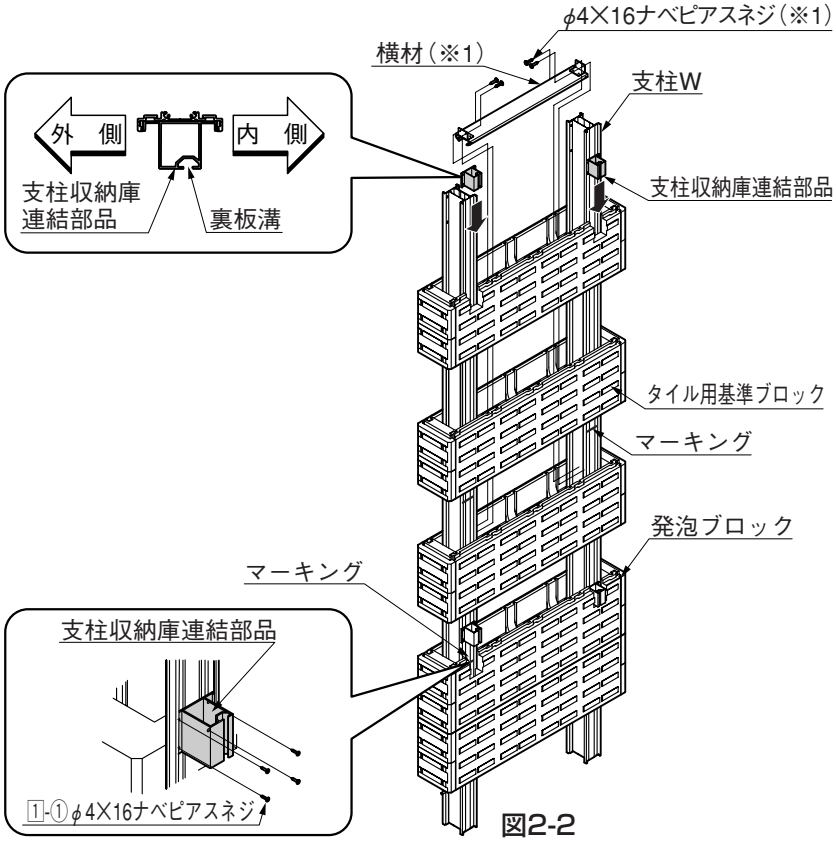


図2-2

❷図のように各発泡ブロックを支柱Wに通して、本体総合編(E131)の手順で固定してください。
❸A寸法の各マーキング位置に加工した各発泡ブロックをセットしてください。
❹支柱収納庫連結部品の向きに注意しながら支柱Wの上端から通して、加工した各発泡ブロックの切欠き部にセットしてください。

ポイント

- 支柱収納庫連結部品の裏板溝が内側に向くようにしてください。
  このとき支柱収納庫連結部品はネジ止めしないでください。

❺B寸法のマークング位置に注意して同様の作業をしてください。
❻本体総合編(E131)にしたがって横材を固定してください。(※1)
❼支柱収納庫連結部品を1-①で固定してください。

3. 壁枠の取付け

※本体総合編取付説明書(E131)
「7-14垂木・妻垂木の取付け」と同時に行う作業です。

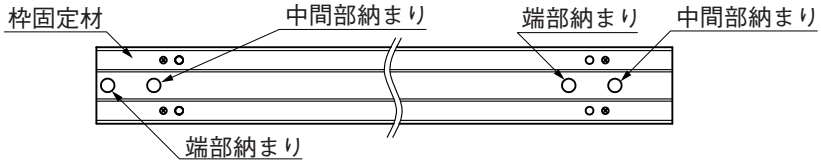
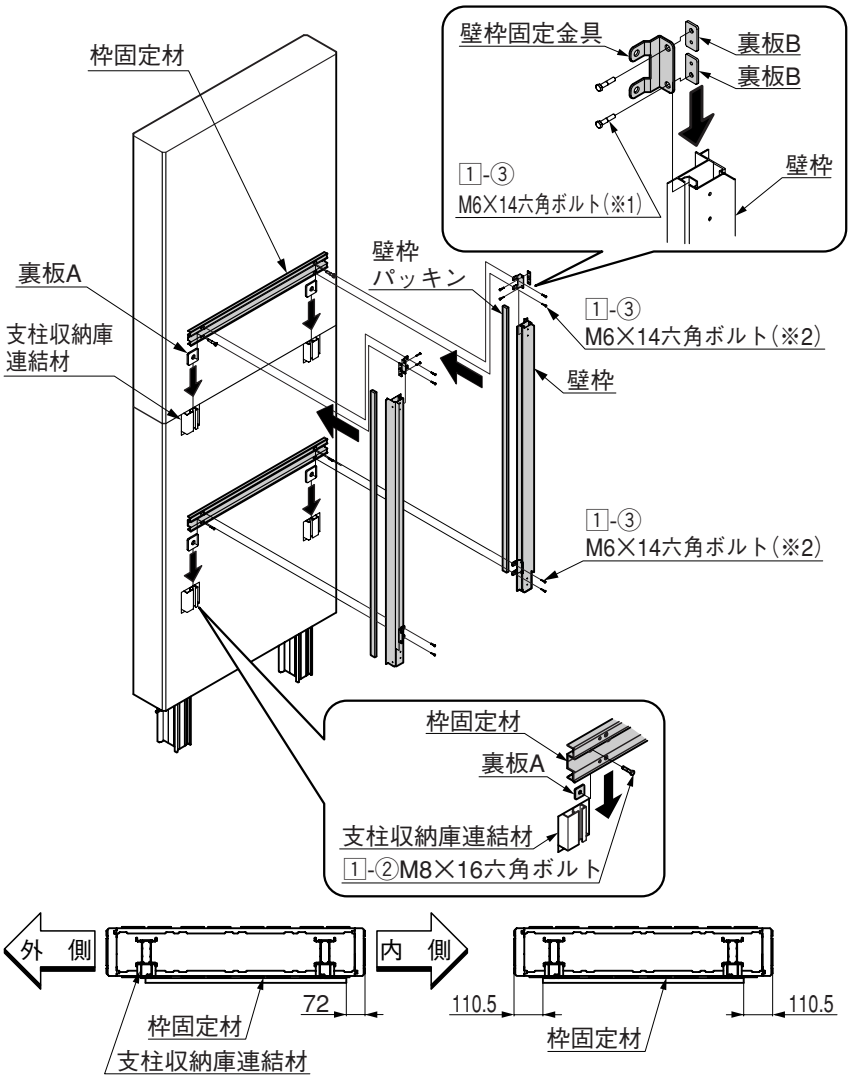


図3-1　各納まりの固定穴位置

❶図3-1で納まりを確認してから枠固定材に裏板Aを1-②で取付けてください。



❷支柱収納庫連結材に裏板Aを通して1-②で固定してください。

図3-2　端部納まり仕様の場合　　図3-3　中間部納まり仕様の場合

ポイント

- 端部納まり仕様の場合は、屋根内側の発泡外面から72mmのところに枠固定材の端部が来るように固定してください。（図3-2参照）
  正しい位置に取付けないと本体の縦樋が取付きません。
- 中間部の壁に設置する場合は、壁の中間部に枠固定材の端部が来るように固定してください。（図3-3参照）

❸壁枠に壁枠パッキンを貼り付けてください。（図3-4参照）
❹壁枠に壁枠固定金具を裏板Bと1-③(※1)で仮止めしてください。
❺枠固定材に左右の高さを同じにして、壁枠を1-③で固定してください。
❻枠固定材に仮止めした1-③を本締めしてください。

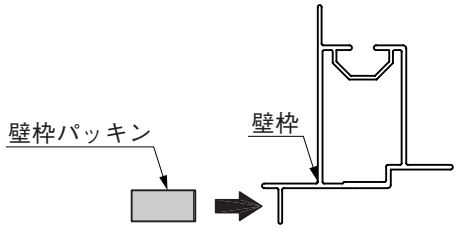


図3-4

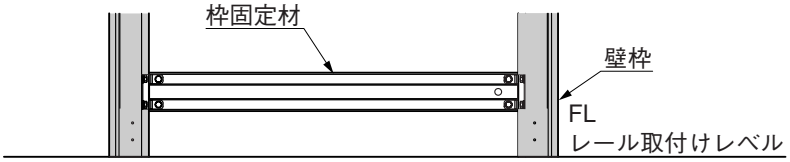


図3-5

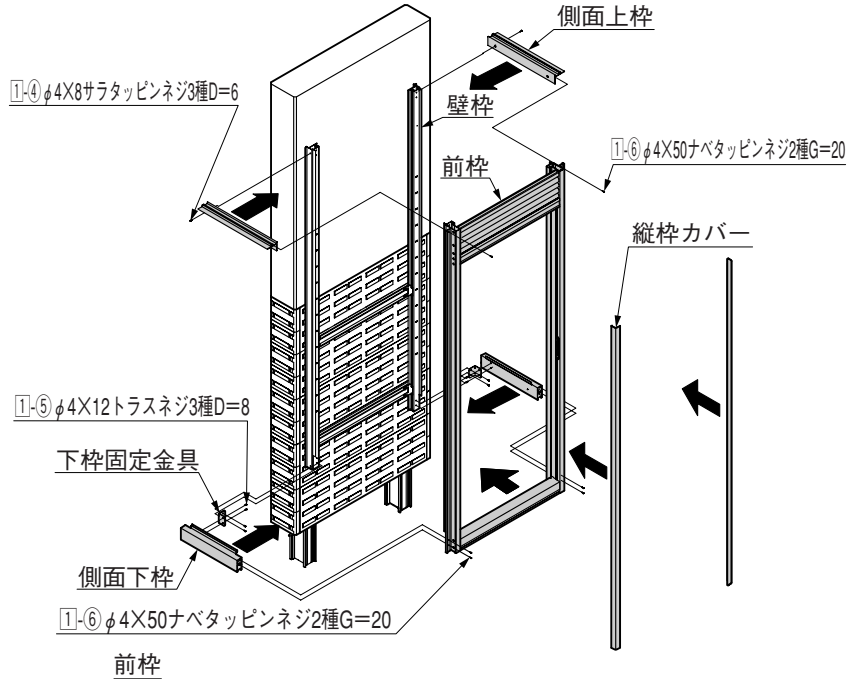
ポイント

- エクシオール仕様の場合は、レール取付レベルに合わせてください。
- FLまたはレール取付レベルに合さないと収納庫が取付きません。
  (図3-5参照)

4. 側面枠、前枠の取付け

4-1 デッキ施工の場合

※フロアー面がデッキ、または土間を仕上げてから、収納庫を設置する場合の作業です。



❶側面上枠を壁枠に1-④で取付けてください。
❷側面下枠を壁枠に下枠固定金具と1-⑤で取付けてください。
❸前枠を側面上枠、側面下枠に、1-⑥で固定してください。

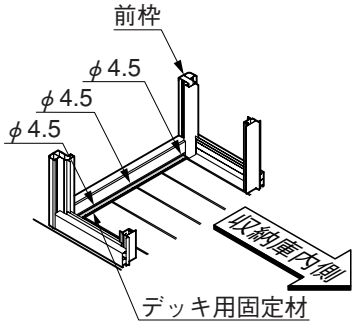


図4-1

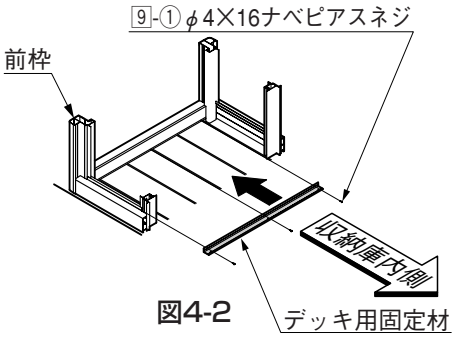


図4-2

❹デッキ用固定材を前枠にあてて、φ4.5の穴を3ケ所あけてください。

補 足

- デッキ施工の場合、加工する穴はデッキの目地にかからないようにしてください。（図4-1参照）

❺図4-2のように、デッキ用固定材を前枠に9-①で取付けてください。
❻図4-3のように、デッキ固定材をデッキに9-②で固定してください。

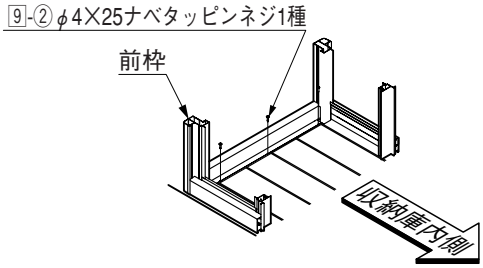


図4-3

補 足

- 土間施工の場合は、フィッシャープラグを現場で手配して固定してください。

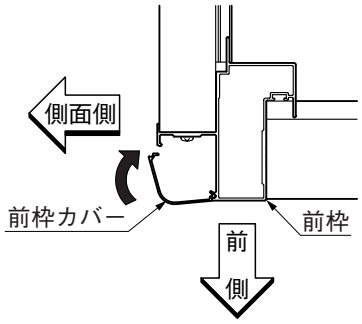
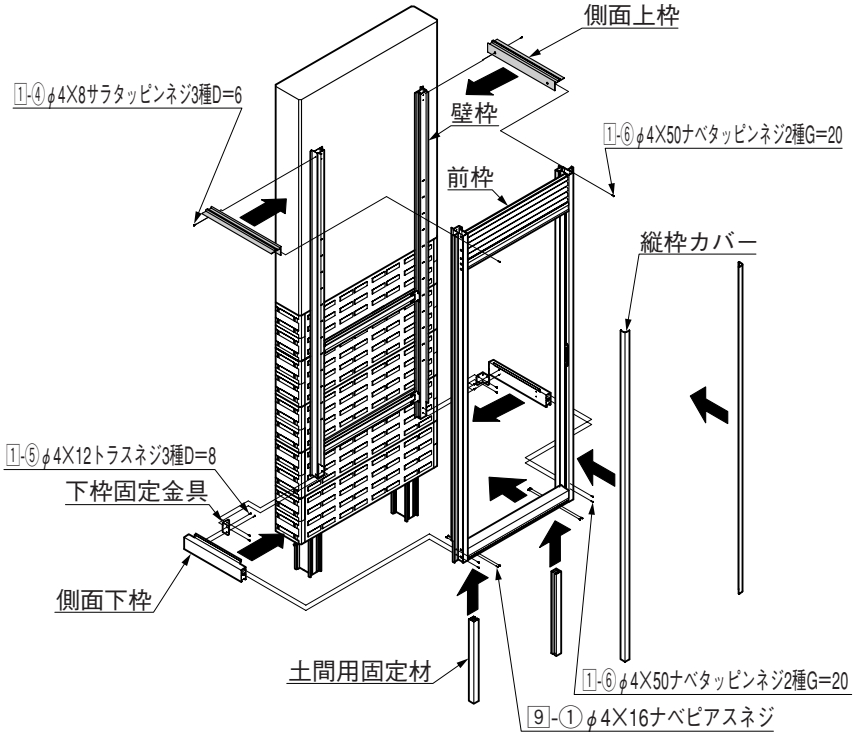


図4-4

❼前枠に前枠カバーをはめてください。（図4-4参照）

4-2 土間後打ち施工の場合 ※収納庫を設置してから、土間仕上げを行う場合の作業です。



❶側面上枠を壁枠に1-④で取付けてください。
❷側面下枠を壁枠に下枠固定金具と1-⑤で取付けてください。

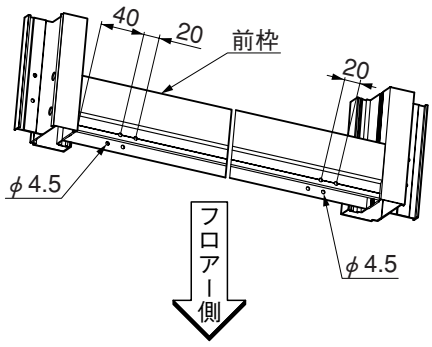


図4-5

❸図4-5のように前枠の下枠にφ4.5の穴を8ケ所あけてください。
❹前枠を側面上枠、側面下枠に、1-⑥で固定してください。
❺土間用固定材を「1-2収納庫側面基本寸法」の設置可能範囲の寸法を測って切断してから、前枠に9-①で取付けてください。

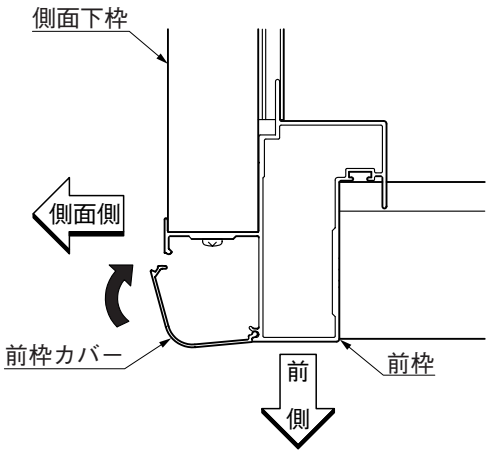
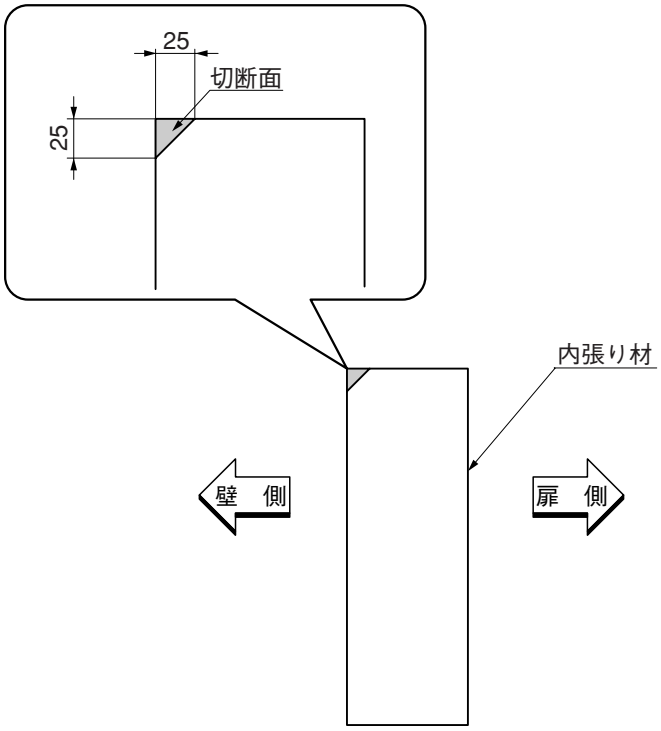


図4-6

❻前枠に前枠カバーをはめてください。（図4-6参照）

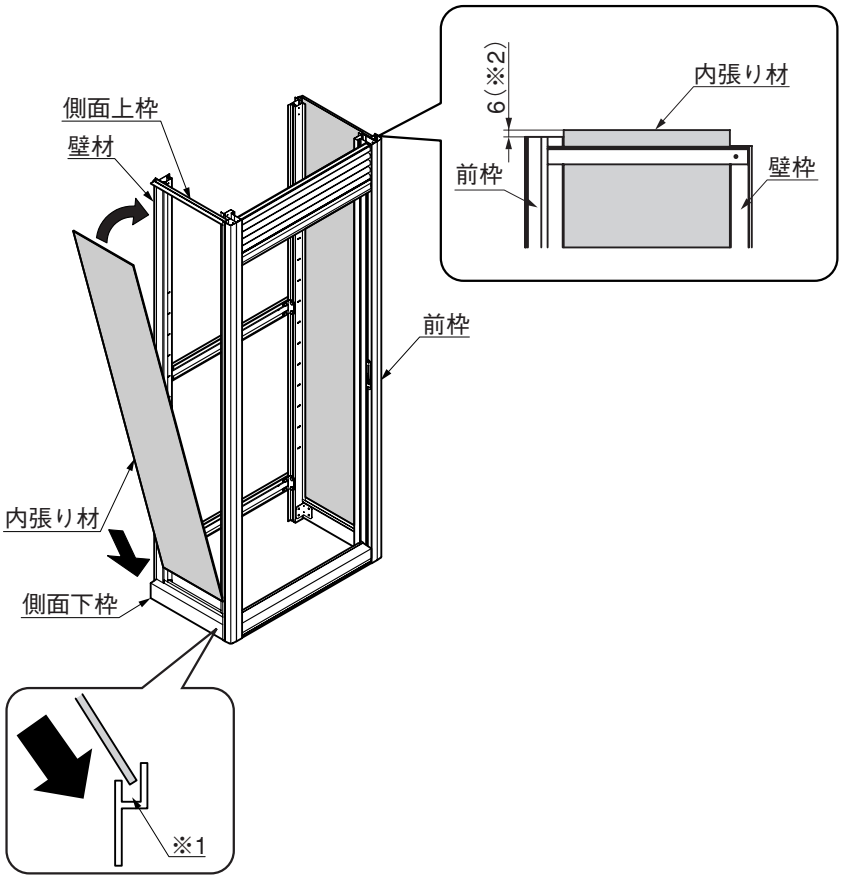
5. 側面パネルの取付け

5-1 内張り材の切断 ※壁柱がフルタイル仕様の場合の作業です。



❶壁柱がフルタイル仕様の場合は、図のように内張り材を切断してください。

5-2 内張り材の取付け



❶内張り材の下部を側面下枠の溝に押し込んでください。（※1）

補 足

- フルタイル仕様の場合は内張り材の向きに注意してください。

❷内張り材の上部を側面上枠と壁枠、前枠のフィンの間に挿入してください。

補 足

- 内張り材は側面上枠から6mm程度出る状態になります。（※2）

5-3 側面パネルの取付け（1） ※塗り&タイル仕様の場合の作業です。

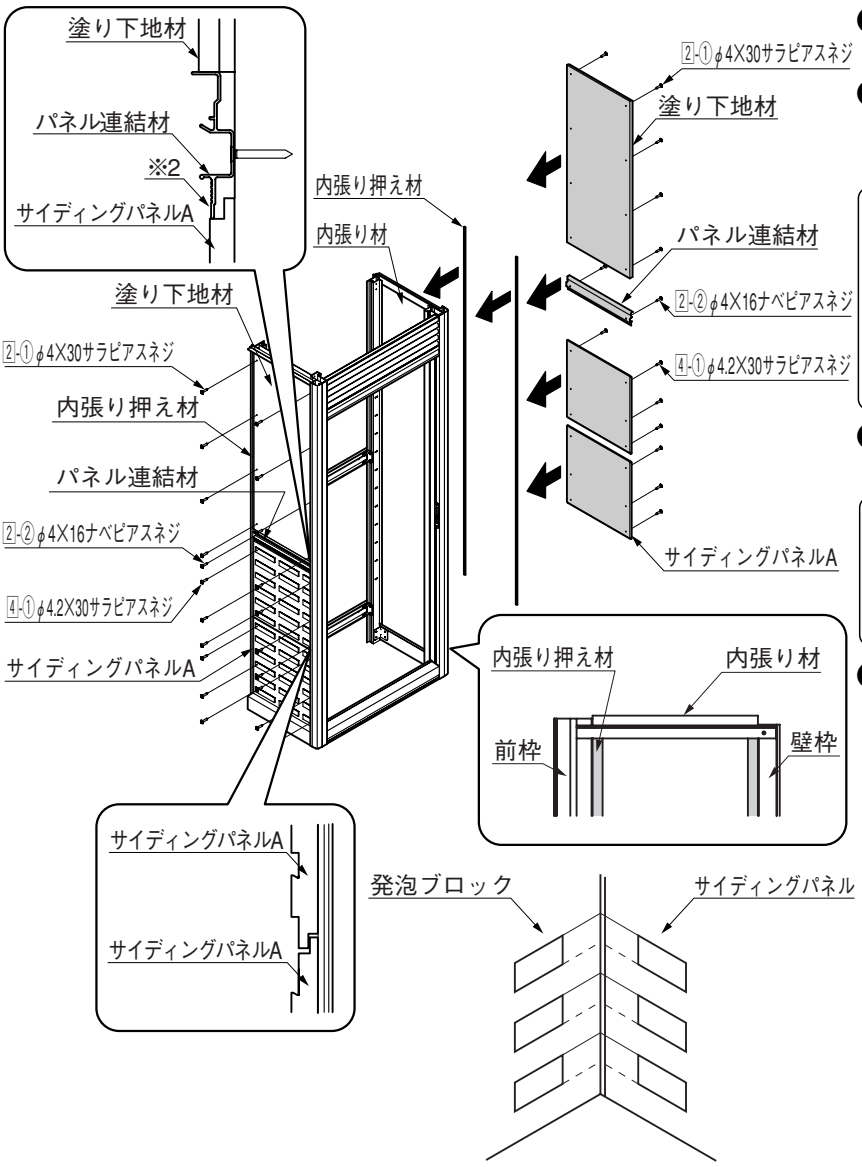


図5-1

❶内張り材の左右端部に内張り押え材を貼り付けてください。

❷サイディングパネルAを、図のように下から順番に4-①で固定してください。

補 足

- 壁柱のタイルと目地を合わせるには、各発泡ブロックのタイル取付け溝と、サイディングパネルAのタイル取付け溝が合う位置に調整してください。（図5-1参照）

❸パネル連結材を2-②で固定してください。

ポイント

- パネル連結材は固定したサイディングパネルAにフィンが接するように取付けてください。（※2）

❹塗り下地材を2-①で固定してください。

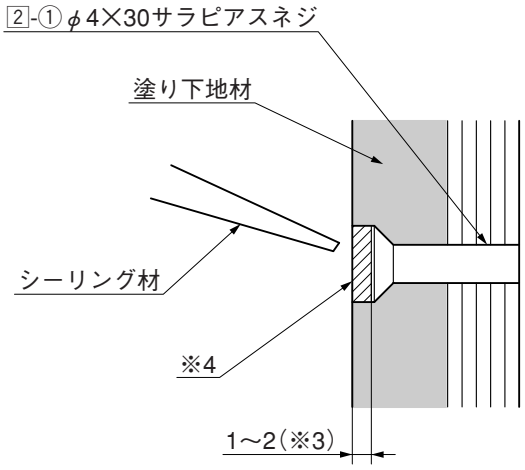


図5-2

ポイント

- ネジは塗り下地材の表面から1mm～2mm潜るように固定してください。（※3）

❺図5-2のように塗り下地材を固定した2-①の頭部をシーリング材で埋めて、平らに仕上げてください。（※4）

5. つづき

5-4 側面パネルの取付け（2） ※フルタイル仕様の場合の作業です。

❶内張り材の左右端部に内張り押え材を貼り付けてください。

❷サイディングパネルAを、図のように下から順番に4-①で固定してください。

補 足

● 壁柱のタイルと目地を合わせるには、各発泡ブロックのタイル取付け溝と、サイディングパネルA、サイディングパネルBのタイル取付け溝が合う位置に調整してください。（図5-3参照）

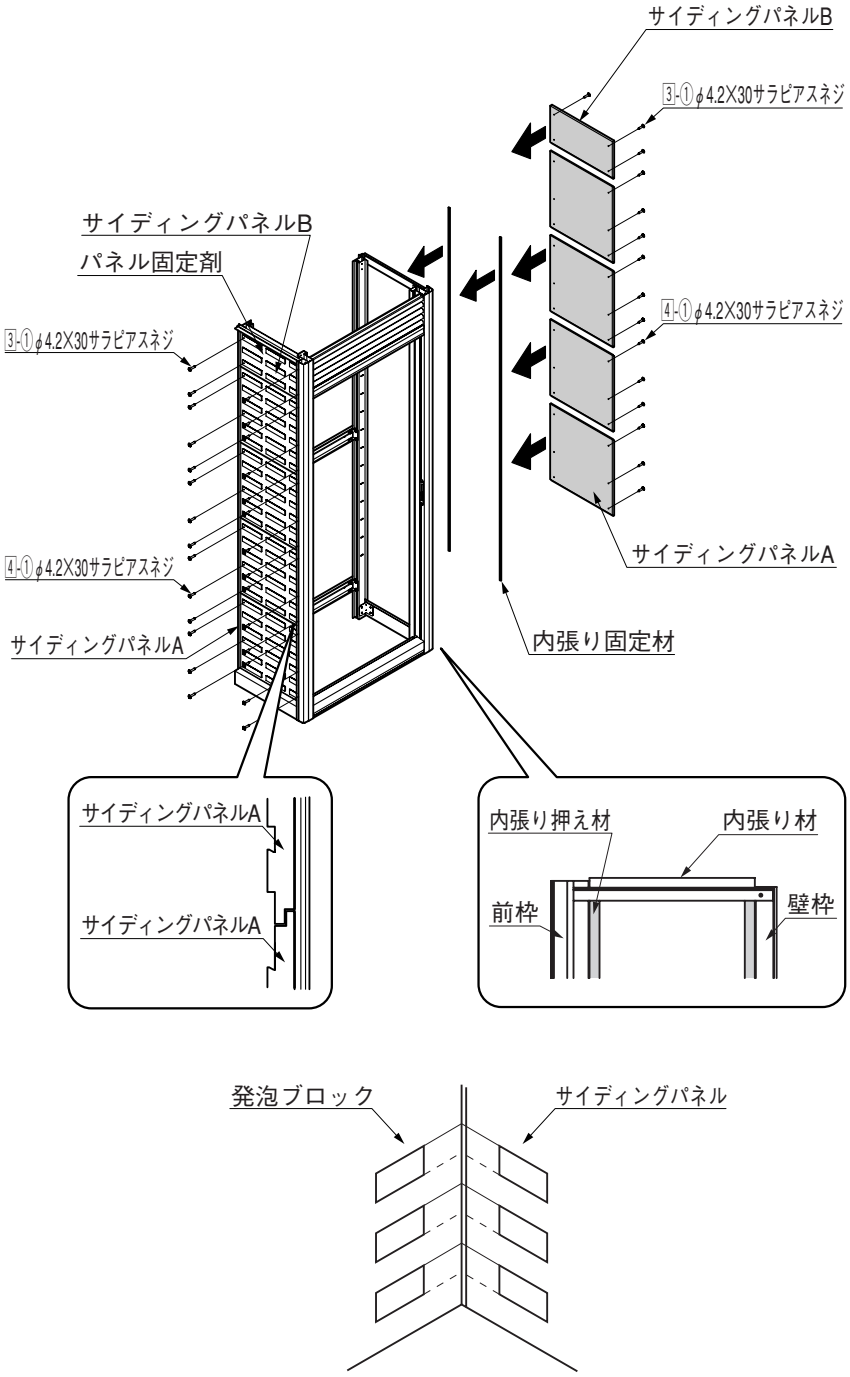


図5-3

6. タイルの張付け

※本体総合編取付説明書(E131)
「4-22タイルの張り方」と同時に行う作業です。

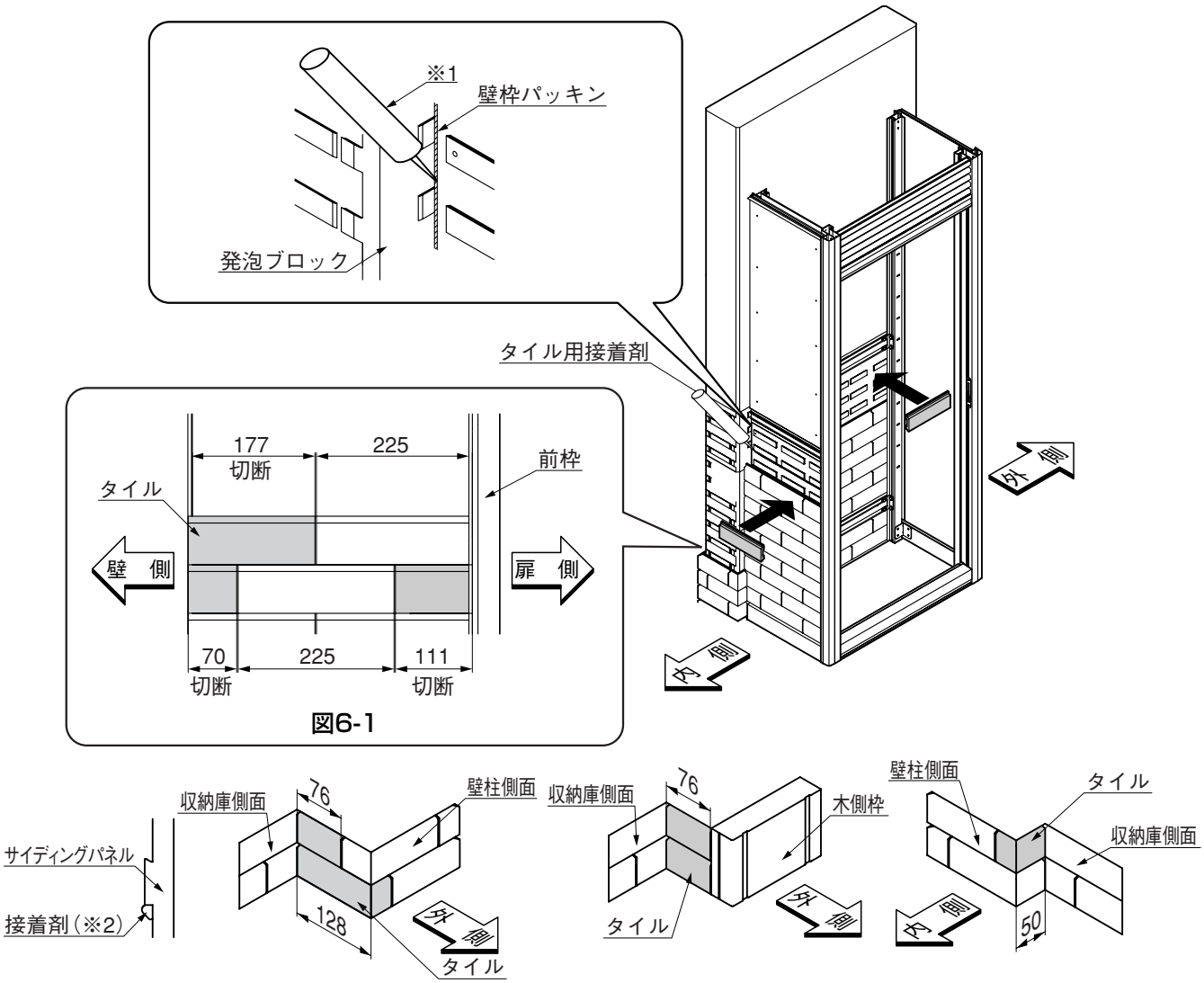


図6-1

図6-2　図6-3　図6-4　ウッドテイストの場合　図6-5

❶二丁掛タイルを図6-1に示す寸法を目安に切断してください。

補 足

● 切断寸法は目安です。現場で調整してください。

❷壁枠パッキンと発泡ブロックの接合部に接着剤（※1）を塗布して、シーリングしてください。
❸各サイディンングパネルに接着剤(※2)を塗布して、二丁掛タイルを張ってください。（図6-2参照）
❹各タイルを図6-3、図6-4、図6-5の寸法を目安に切断してください。

ポイント

● 本体の壁柱かウッドテイストの場合は、内側壁柱部のタイルの切断はありません。

補 足

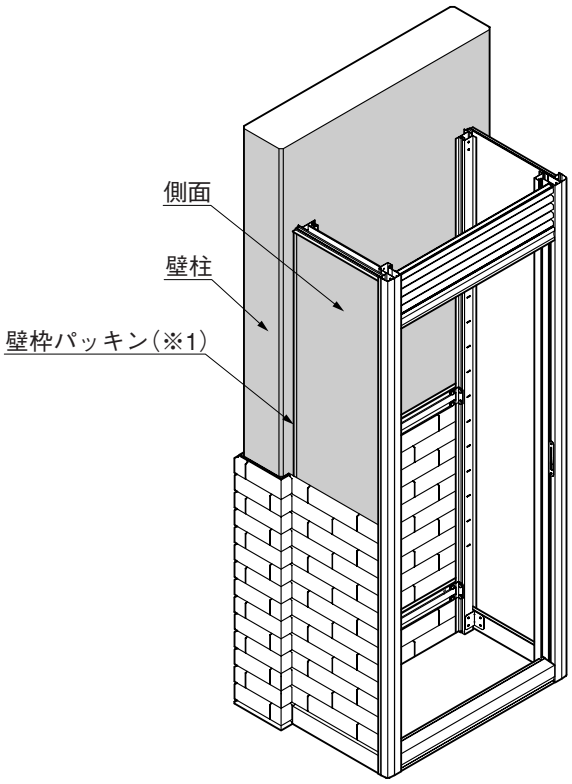
● 切断寸法は目安です。現場で調整してください。

❺本体総合編(E131)「4-22タイルの張り方」にしたがって壁柱にタイルを張ってください。

7. 塗り仕上げ

※塗り&タイル仕様の場合の作業です。
※本体総合編取付説明書（E131）「4-23表面仕上げ塗材の塗装」と同時に行う作業です。
※塗材の塗布方法、注意等については、表面仕上げ塗材取付説明書（E142）を参照してください。

7-1 表面仕上げ塗材の塗布

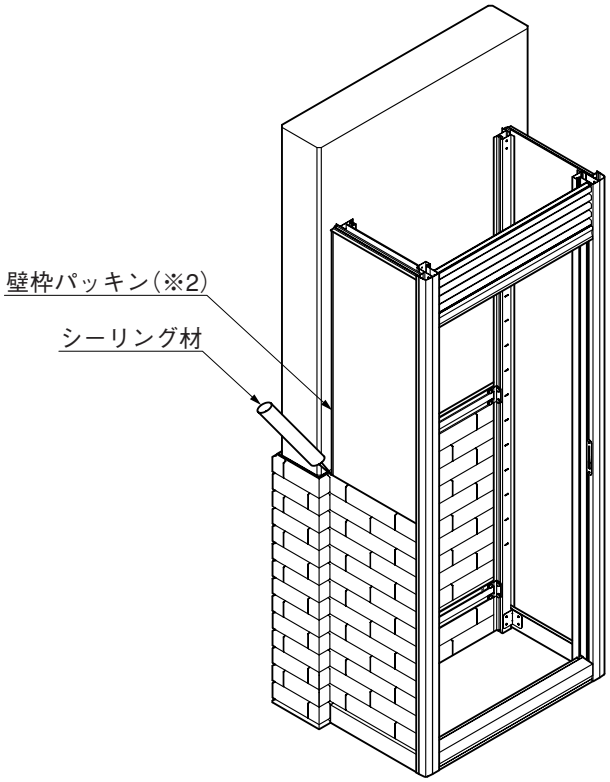


❶表面仕上げ塗材（E142）「1.塗布面の準備-1」にしたがって収納庫側面、収納庫内面を含む壁柱の塗布面の下地を準備してください。
❷表面仕上げ塗材（E142）「3.表面仕上げ材の塗布」にしたがって収納庫側面、収納庫内面を含む壁柱の塗布面に表面仕上げ材を塗布してください。

ポイント

- 壁枠パッキン（※1）には表面仕上げ材を塗布しないでください。

7-2 シーリング処理



ポイント

- 壁および収納庫側面の表面仕上げ塗材を塗布して24時間後にシーリング処理をしてください。

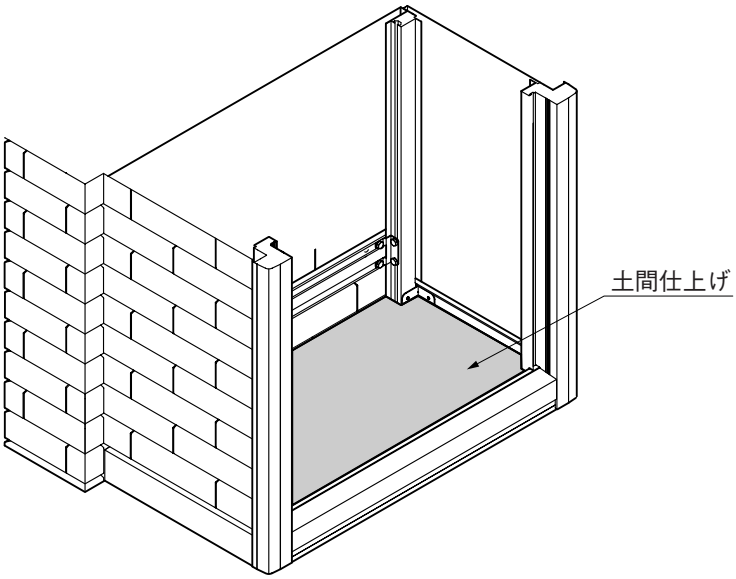
❶シーリング材で、壁枠と支柱壁の接合部の壁枠パッキン（※2）をシーリングしてください。

補 足

- シーリング処理をする時は、マスキングするときれいに仕上がります。

8. 底面の仕上げ

※フロアーが土間仕上げの場合の作業です。
※本体総合編取付説明書（E131）「9床面の仕上げ」と同時に行う作業です。



❶収納庫内側の底を土間仕上げしてください。

ポイント

- 収納庫内の仕上面は、FLより高くしてください。（図8-1参照）

補 足

- 必要に応じて水勾配をとってください。（図8-1参照）

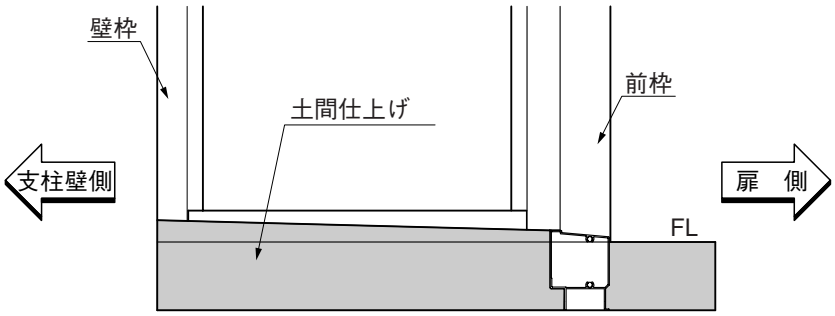
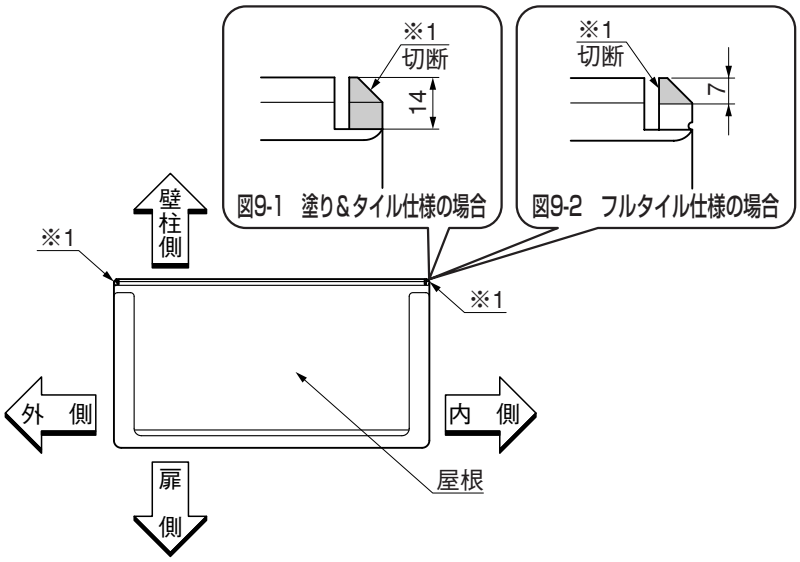


図8-1　収納庫内側断面

9. 屋根の加工 ※本体の壁柱がウッドテイストで収納庫が端部柱納まりの場合の作業です。



❶図9-1、図9-2のように屋根を塗り＆タイル仕様は14mm、フルタイル仕様は7mm切断してください。

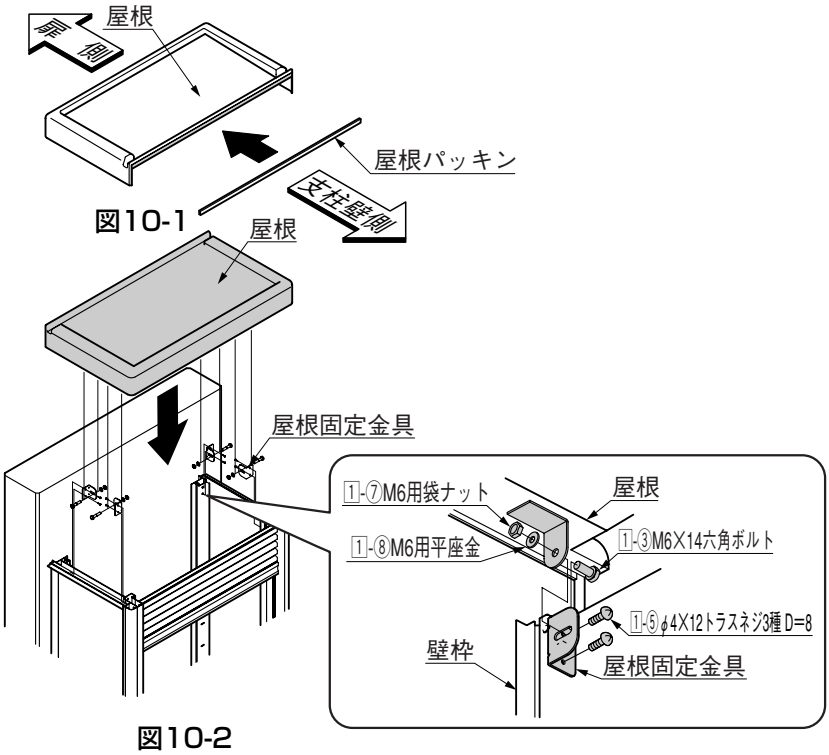
ポイント

- 切断は金ノコやハンドグラインダーで行ってください。
- 屋根を切断する時には、傷がつきにくいところで行ってください。

補 足

- 図のように壁柱側の内側にくる、突起部（※1）を切断してください。

10. 屋根の取付け



ポイント

- 屋根の取付けは、本体の縦樋を取付ける前に行ってください。

❶屋根に屋根パッキンを貼ってください。（図10-1参照）

❷壁枠および前枠に屋根固定金具を1-④で取付けてください。

❸収納庫内側から屋根を1-③、1-⑦、1-⑧で取付けてください。

ポイント

- 屋根は壁柱表面に接するように固定してください。

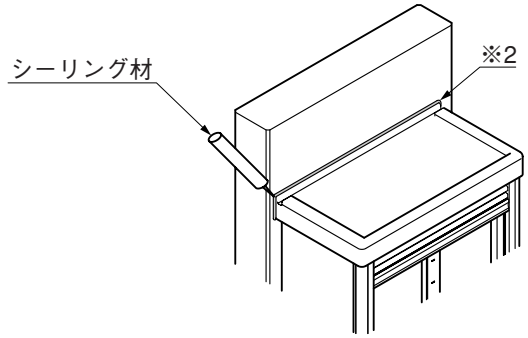


図10-3

❹屋根の壁柱に接する部分（※2）を外側からシーリング材でシーリングしてください。（図10-3参照）

補 足

- シーリング処理をする時には、屋根および表面仕上げ塗材面をマスキングするときれいに仕上がります。

11. 扉の取付け

11-1 扉の取付け

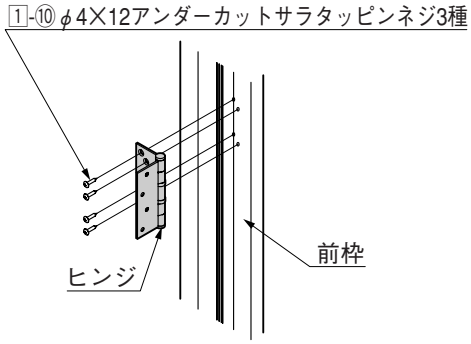
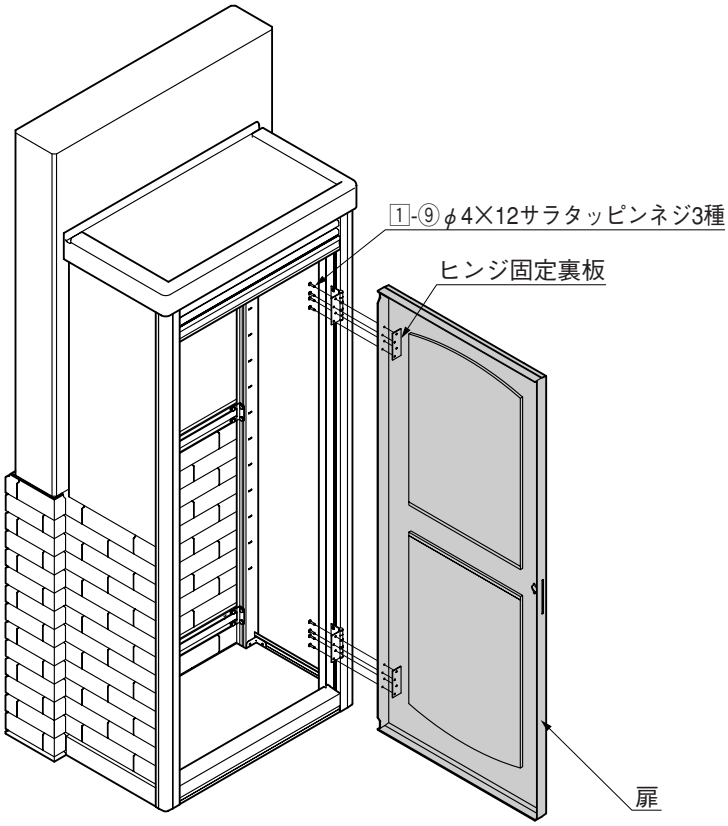


図11-1

❶ヒンジを前枠のヒンジ取付け穴に手回しドライバーを使って1-⑩で取付けてください。（図11-1参照）

ポイント

- 1-⑩のネジは折れやすいので固定をする時に、電動ドライバーは使用しないでください。



❷扉を、ヒンジ固定裏板と1-⑨で取付けてください。

補 足

- 1-⑨を取付ける時は、裏板を粘着テープで扉に仮固定すると取付けやすくなります。

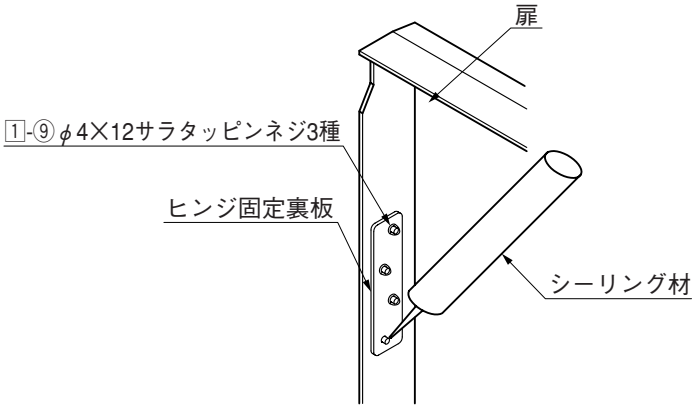


図11-2

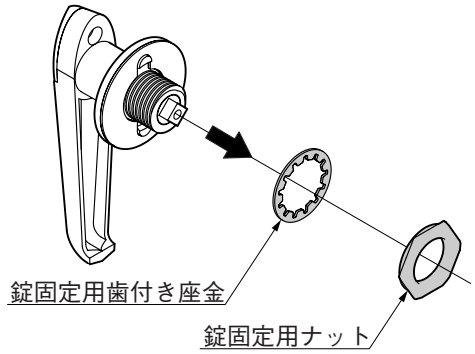
❸図10-2のように1-⑨の先端にシーリング材を付けて、ネジ部を完全に覆ってください。

注 意

- ネジ部が露出しているとケガをするおそれがあります。
  必ずシーリングをしてください。

11. つづき

11-2 錠の左勝手への組替え ※錠は右勝手で梱包しています。



❶錠固定用ナットと錠固定用歯付き座金を取り外してください。

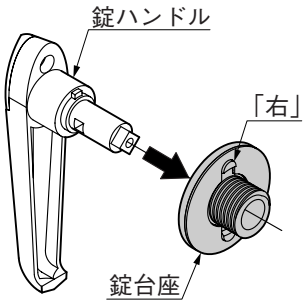


図11-3　右勝手

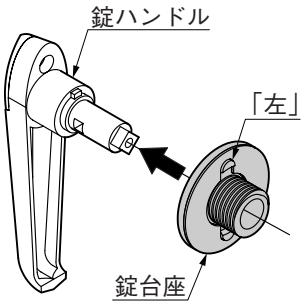
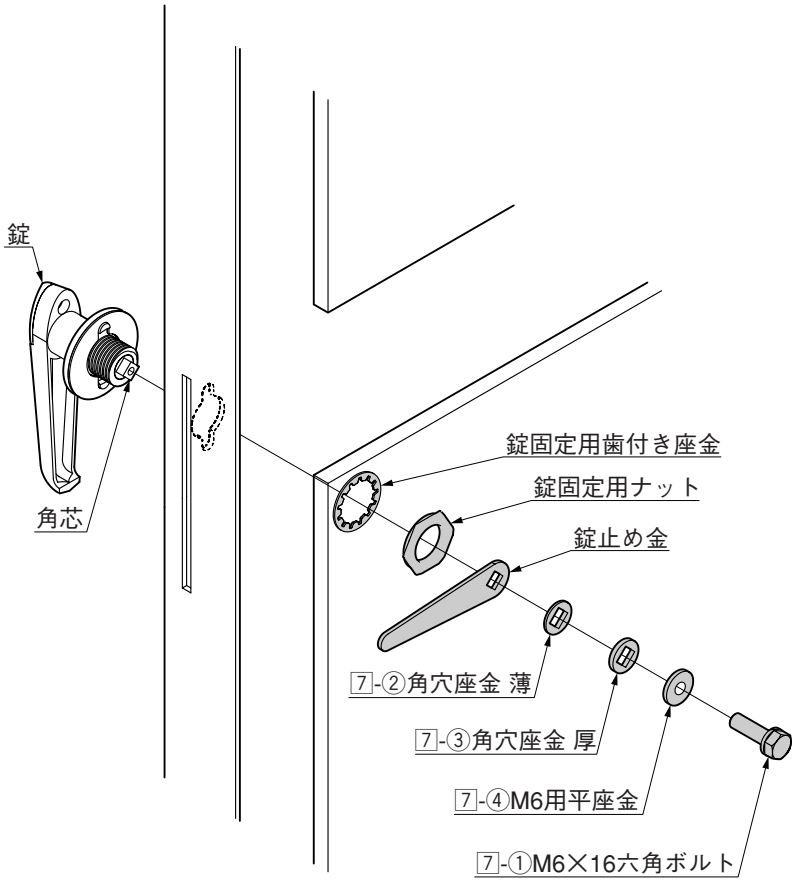


図11-4　左勝手

❷錠台座の「左」刻印を、図11-4の向きに組替えてください。

11-3 錠の取付け



❶錠を扉に通して、錠固定用歯付き座金と錠固定用ナットで扉に固定してください。
❷錠の角芯に、錠止め金、7-②、7-③、7-④の順に通して、7-①をレンチで固定してください。

12. 棚板の取付け

12-1 棚板固定金具の取付け

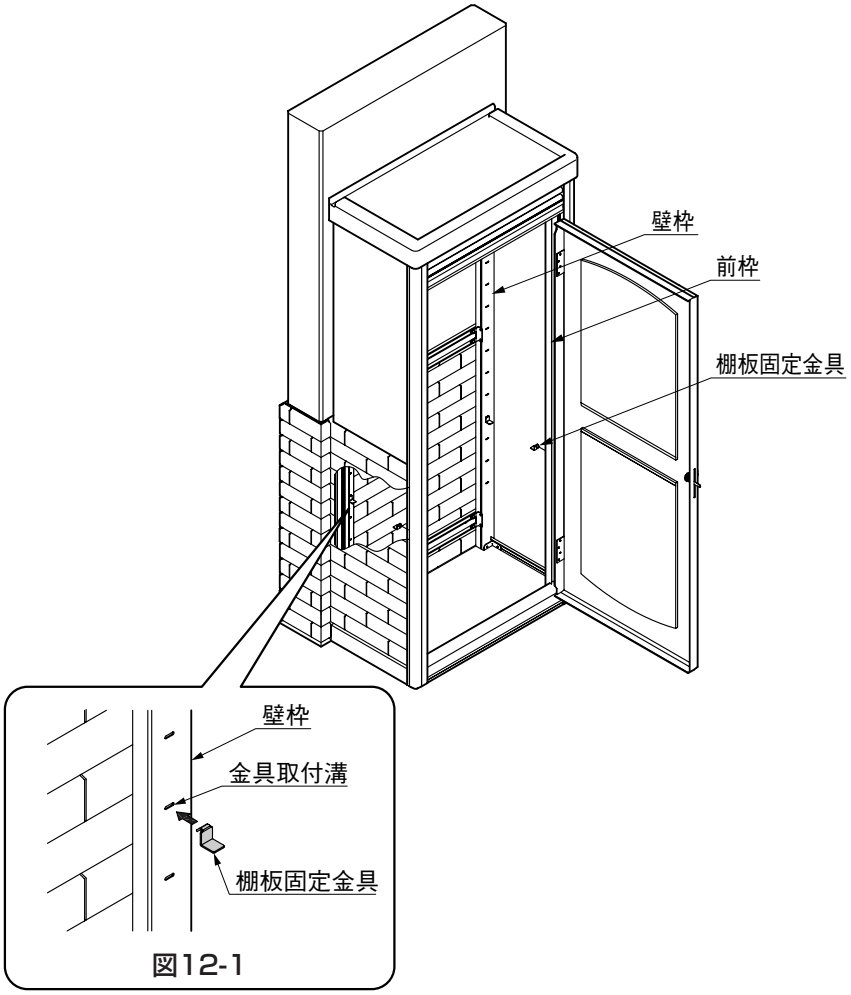


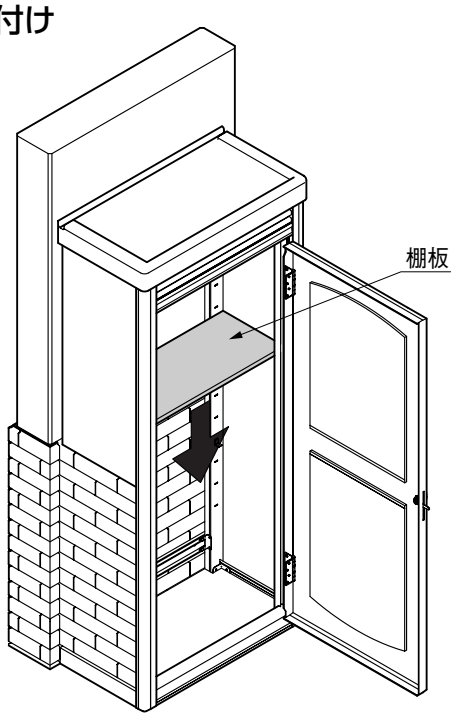
図12-1

❶棚板固定金具を前枠、壁枠の金具取付溝に差し込んでください。
（図12-1参照）

補 足

- 棚板の取付け高さは、棚板固定金具の差込み位置を変えて調整してください。

12-2 棚板の取付け



❶棚板を棚板固定金具の上にのせてください。

自然が未来

TOEX

東洋エクステリア

取説コード

E140

200310A_1001
200401B_1001